



2009年3月期 決算説明会

平成21年5月21日

連結の範囲および持分法の適用

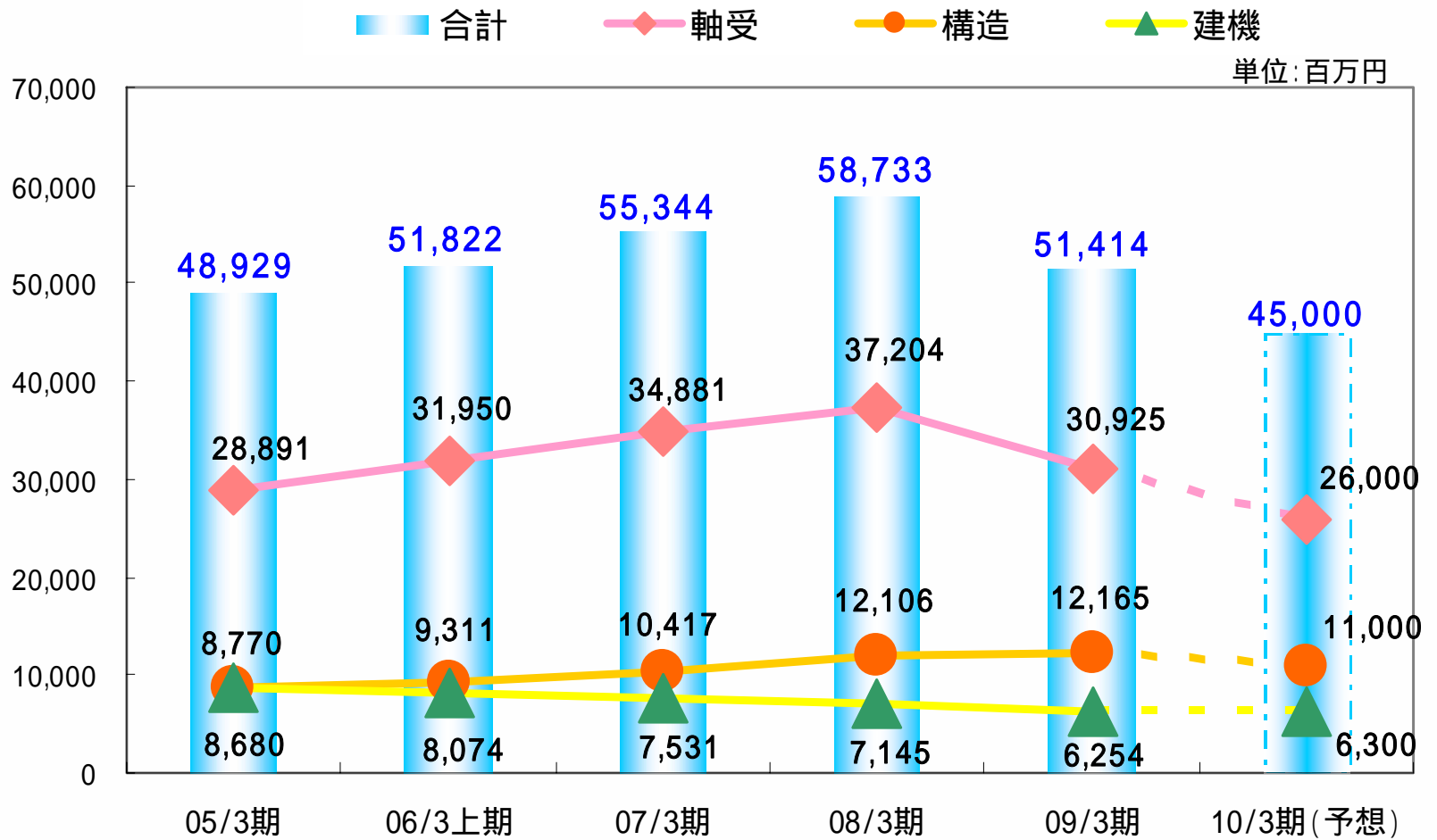
		2008.3.31	2009.3.31	社名
連結子会社	国内子会社	7社	7社	オイレスECO、大平産業、オイレス東日本販売 免震エンジニアリング ユニプラ、リコーキハラ、ルービィ工業
	海外子会社	9社	9社	OUH、OAC(アメリカ)、OCC(カナダ)、ODG(ドイツ) OFC(フランス)、OCM(チコ)、SOBI(上海) OSC(蘇州)、OTC(タイ)
持分法適用会社数		1社	1社	オーケー工業

グループ従業員数

	2008.3.31	2009.3.31	増減
国内	1,629人	1,675人	46人
海外	397人	440人	43人
合計	2,026人	2,115人	89人

1. 全体：軸受機器の売上減により、全体の売上・利益とも前期を下まわった。
2. 軸受：昨秋以降の急激な経済の落ち込みから自動車関連にとどまらず、広範囲な産業分野に波及し、受注が急激に減少した。
3. 構造：ビルの高層化に伴い、制振装置の採用も増え前期並みの売上を確保した。
4. 建築：主力のウィンドーオペレーターは市場環境の悪化により売上が前期を下まわった。

連結売上高(6期推移・予想)

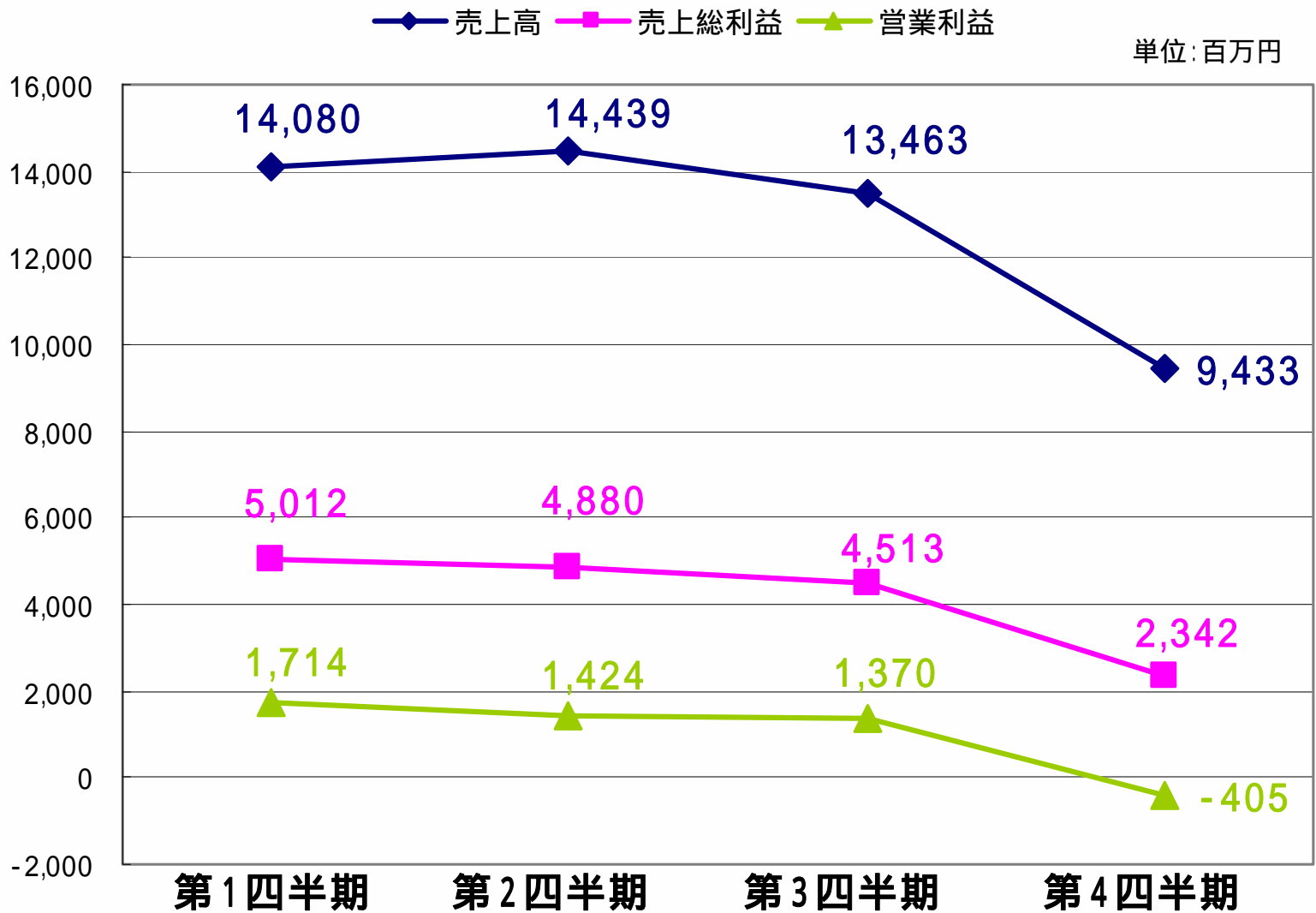


連結比較損益計算書

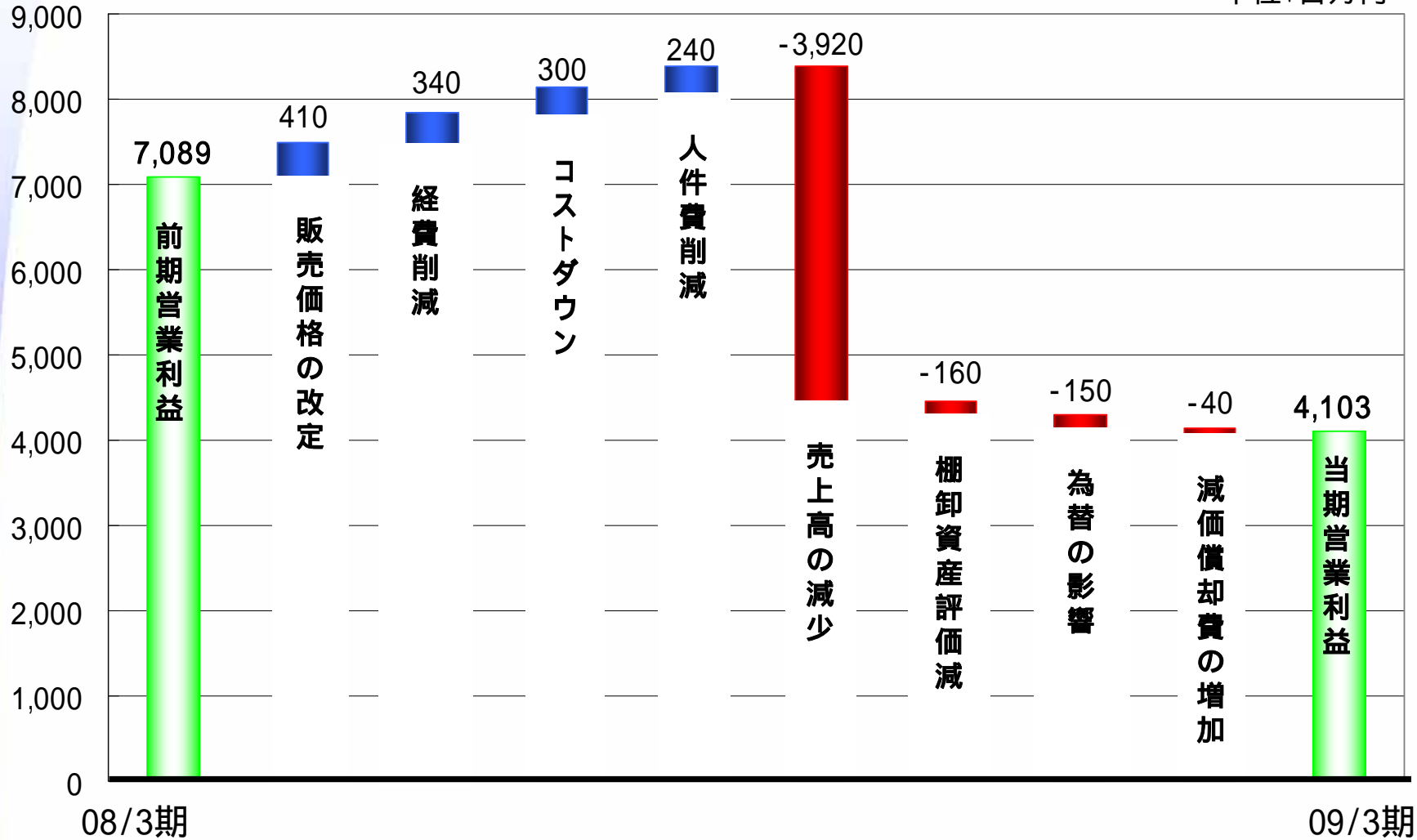
単位:百万円(%)

	08/3期		09/3期		10/3期 予想	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
売上高	58,733	100.0	51,414	100.0	45,000	100.0
売上総利益	20,293	34.6	16,748	32.6	13,730	30.5
販管費	13,204	22.5	12,644	24.6	11,730	26.1
営業利益	7,089	12.1	4,103	8.0	2,000	4.4
経常利益	7,302	12.4	3,915	7.6	2,200	4.9
当期純利益	4,294	7.3	1,640	3.2	1,170	2.6

09/3期 四半期別損益推移

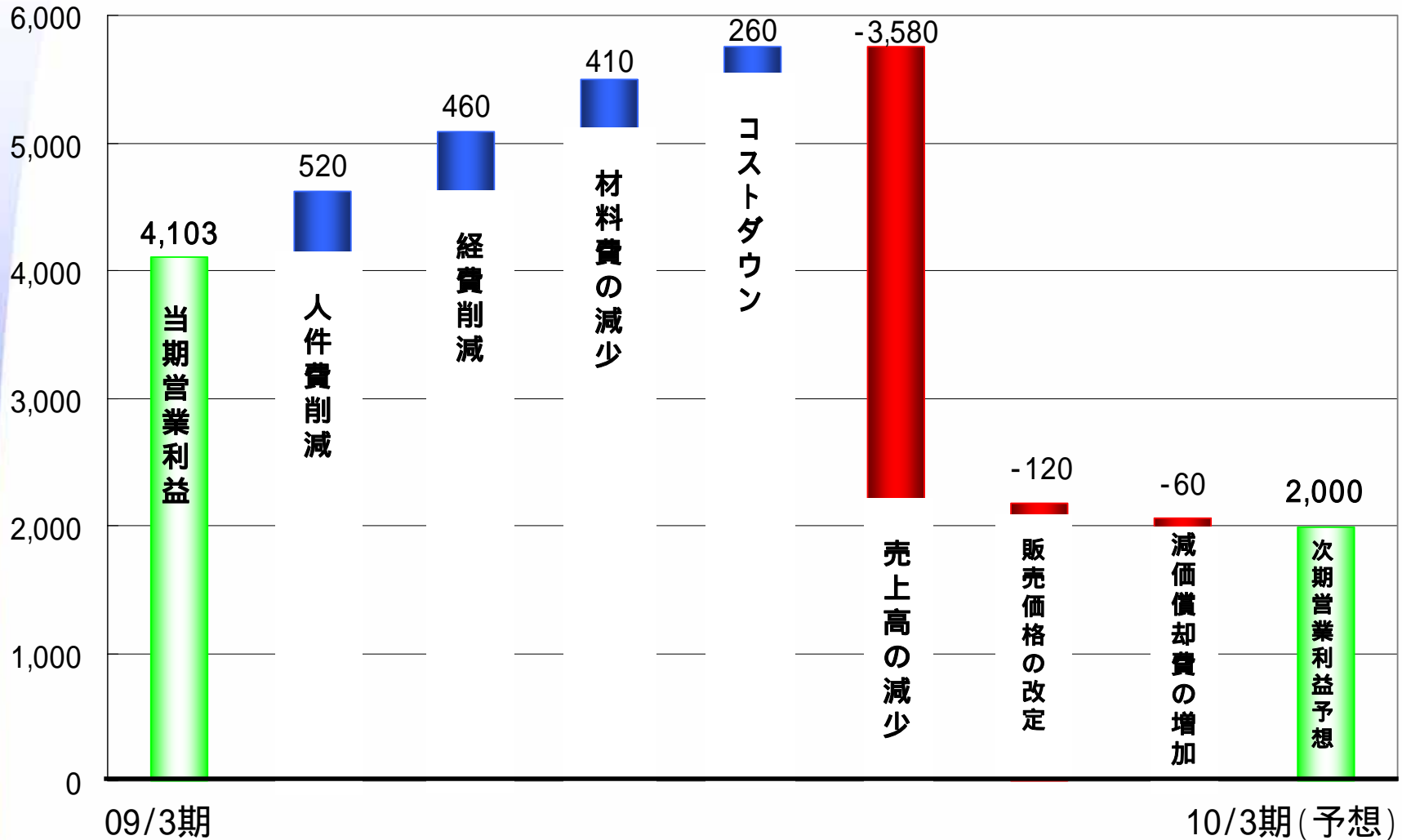


単位: 百万円

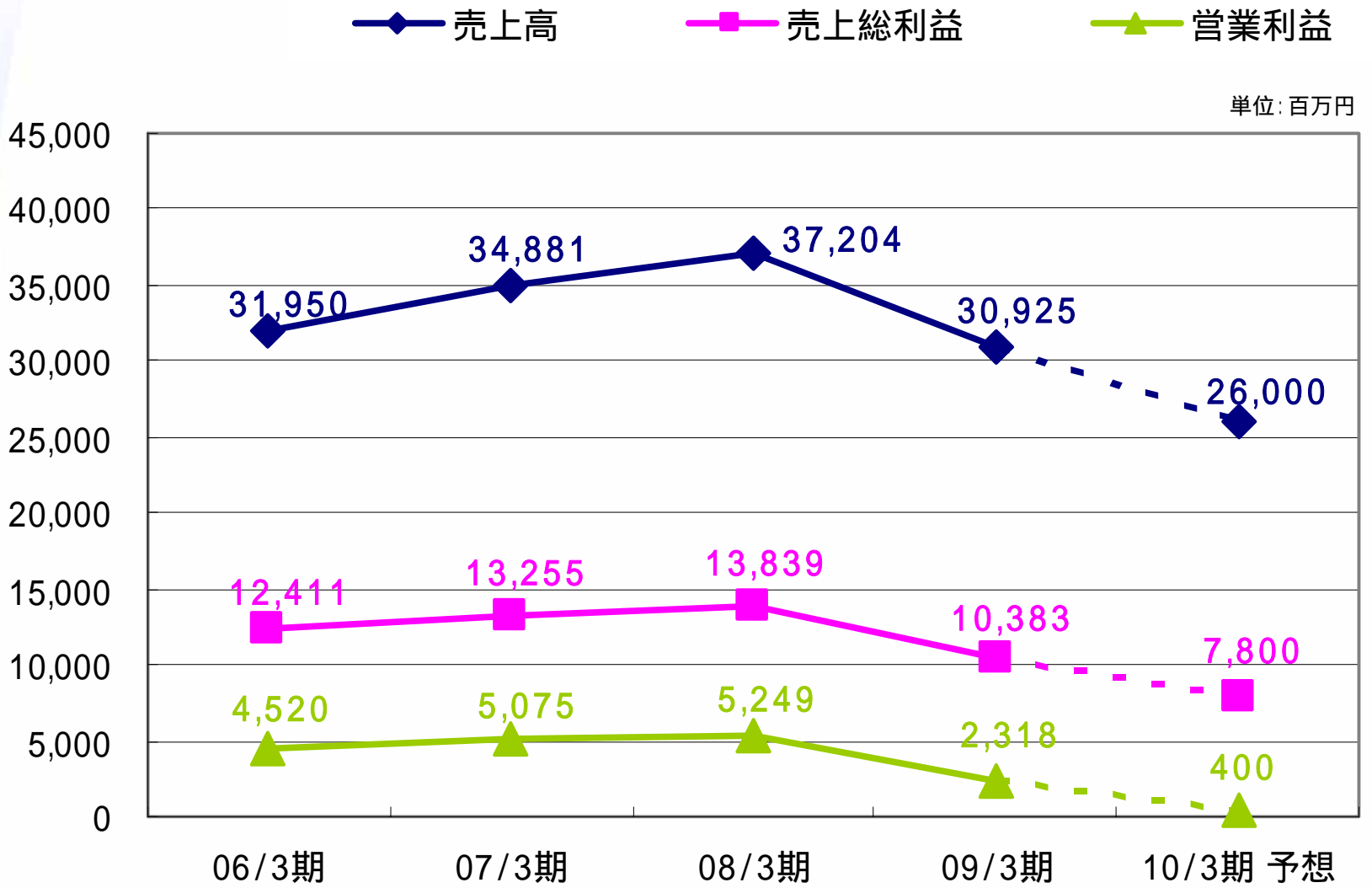


10/3期 連結営業利益予想の増減要因

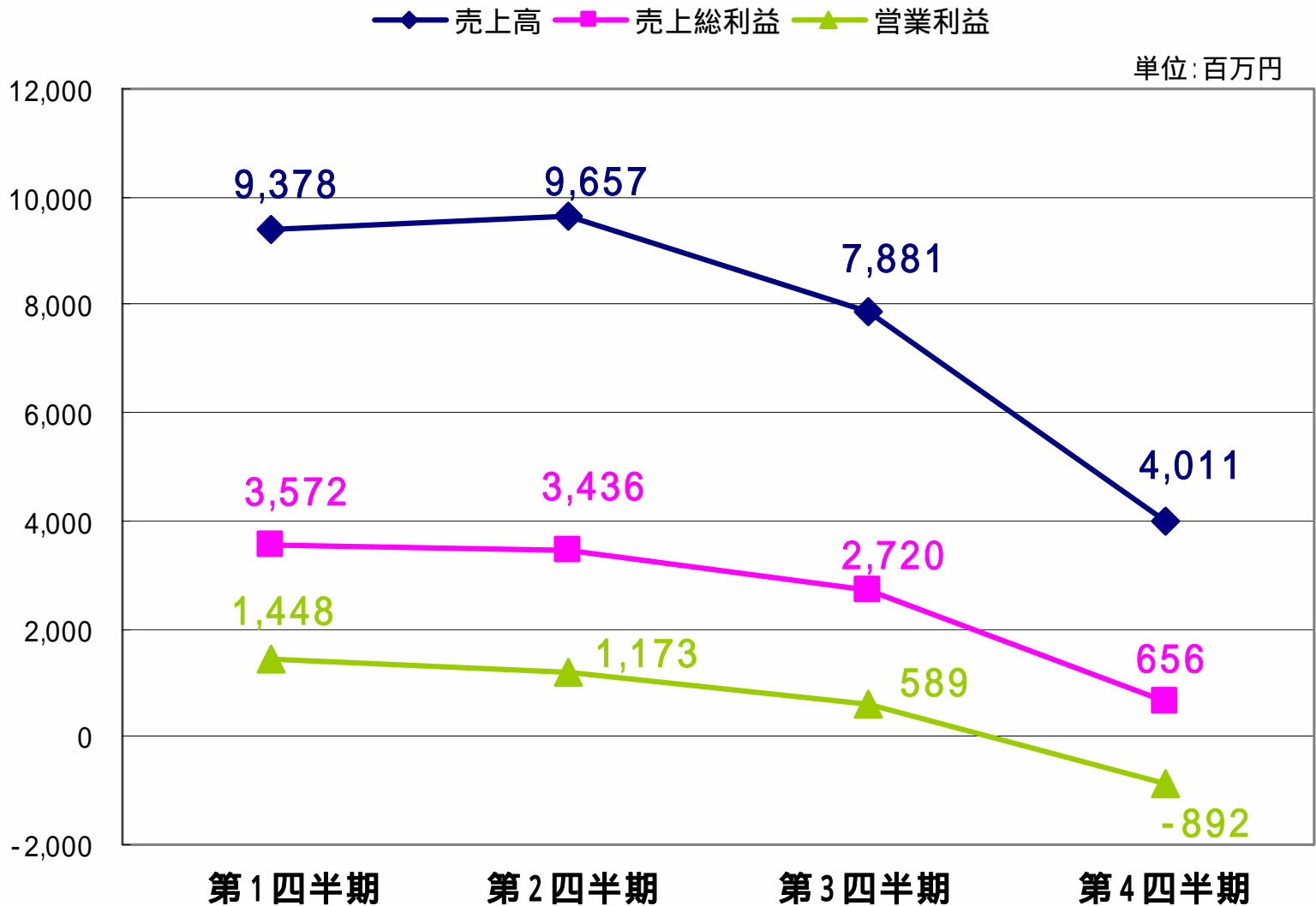
単位:百万円



軸受機器セグメント(5期損益推移・予想)

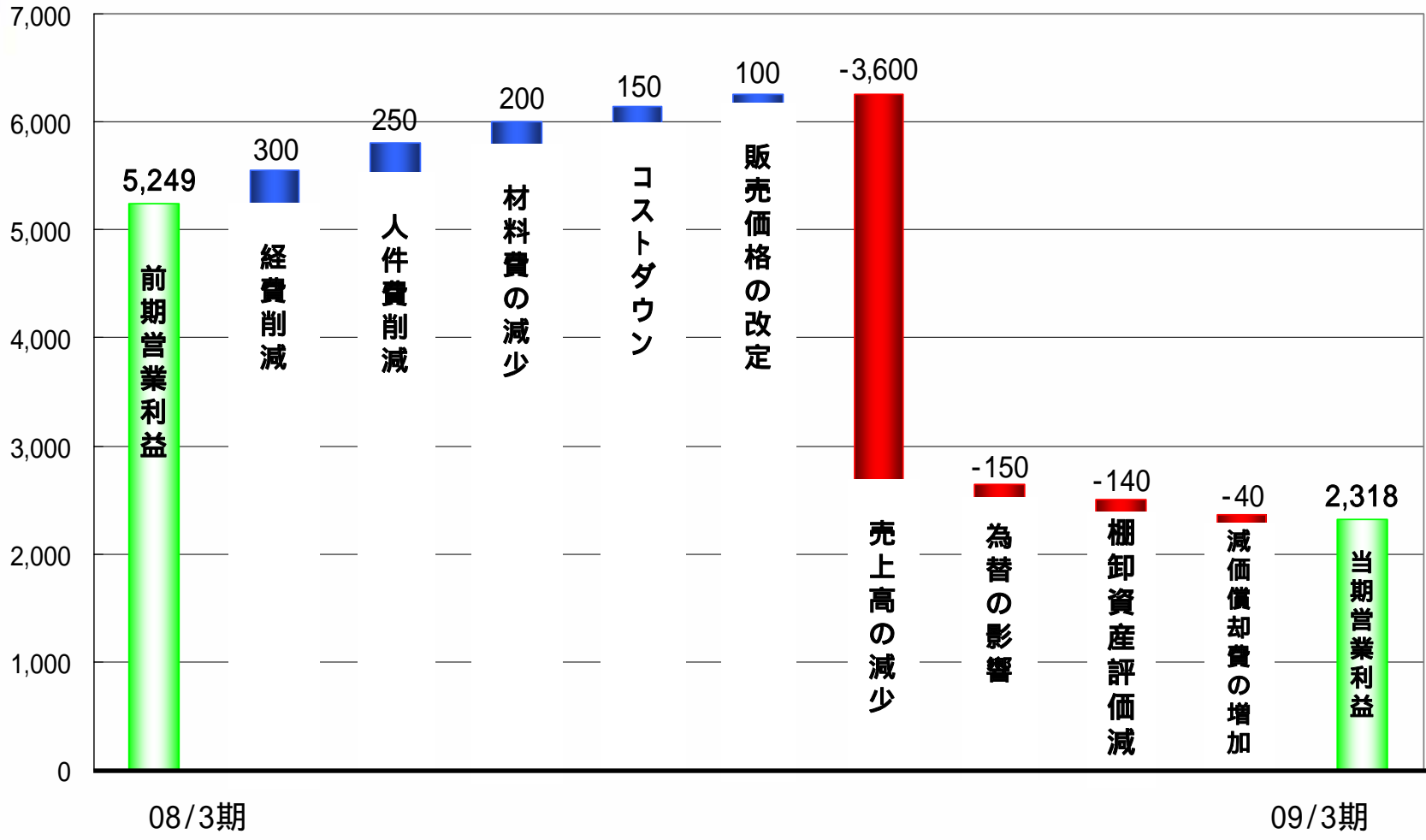


09/3期 四半期別損益推移(軸受)



09/3期 営業利益の増減要因(軸受)

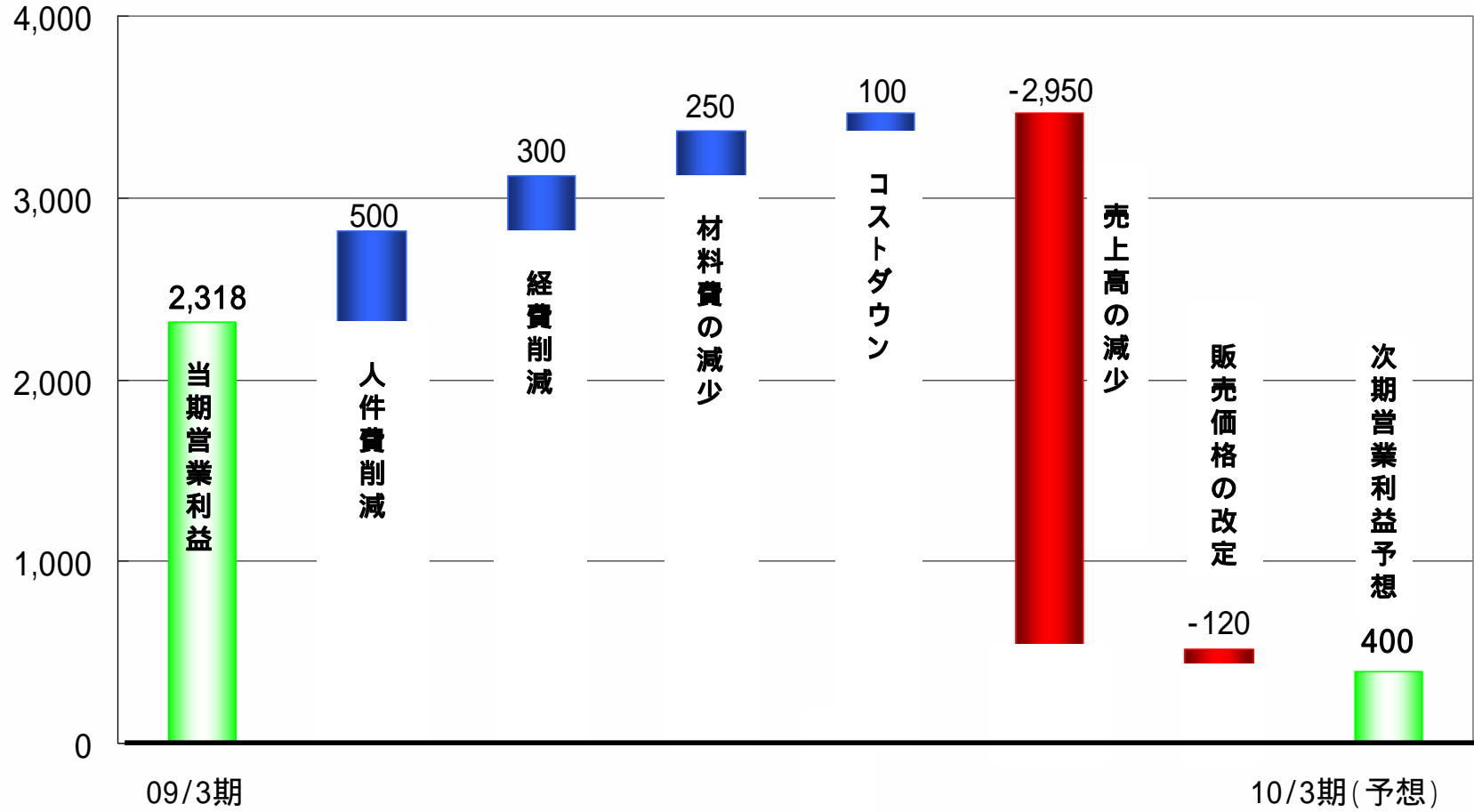
単位: 百万円



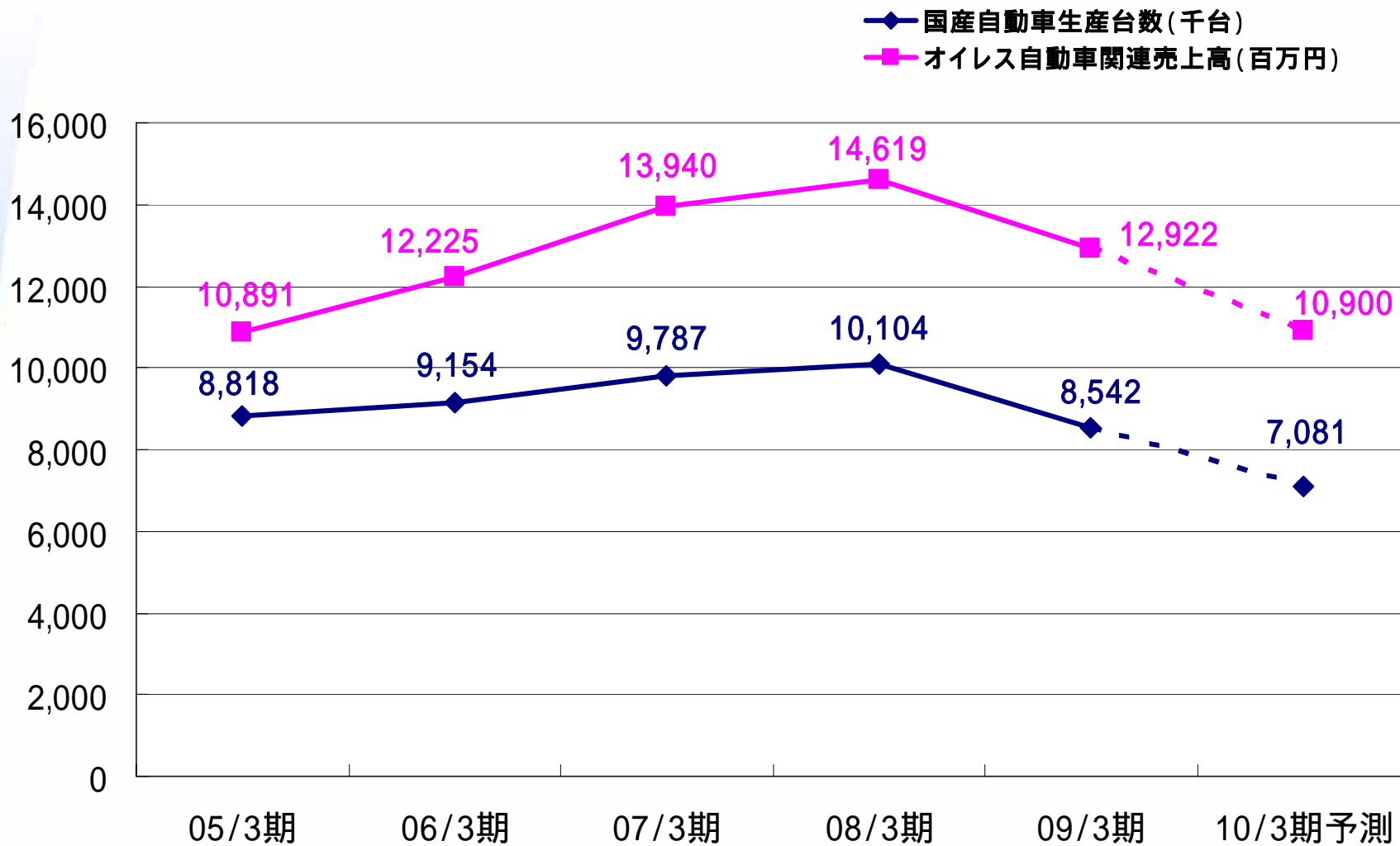
08/3期

09/3期

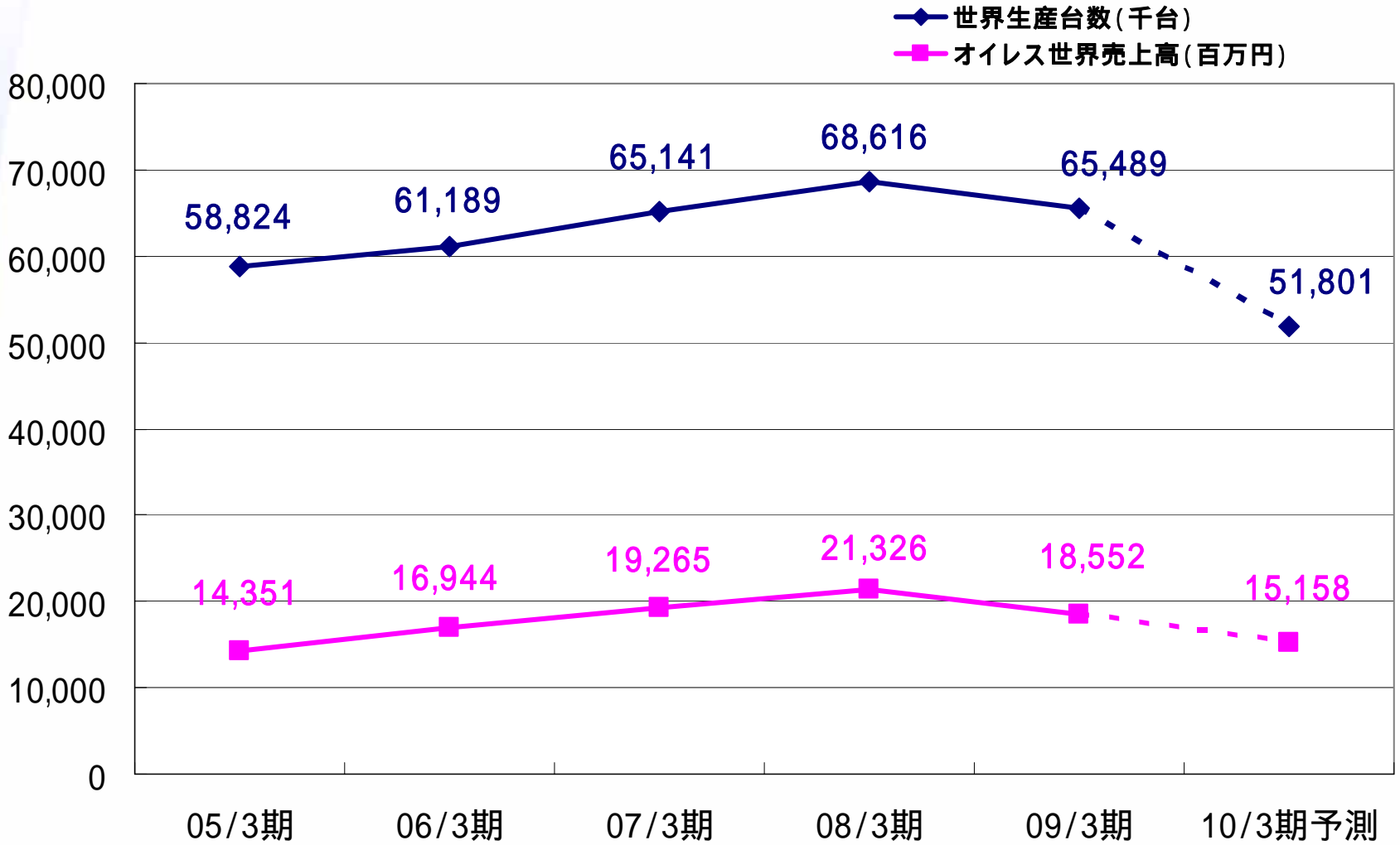
単位:百万円



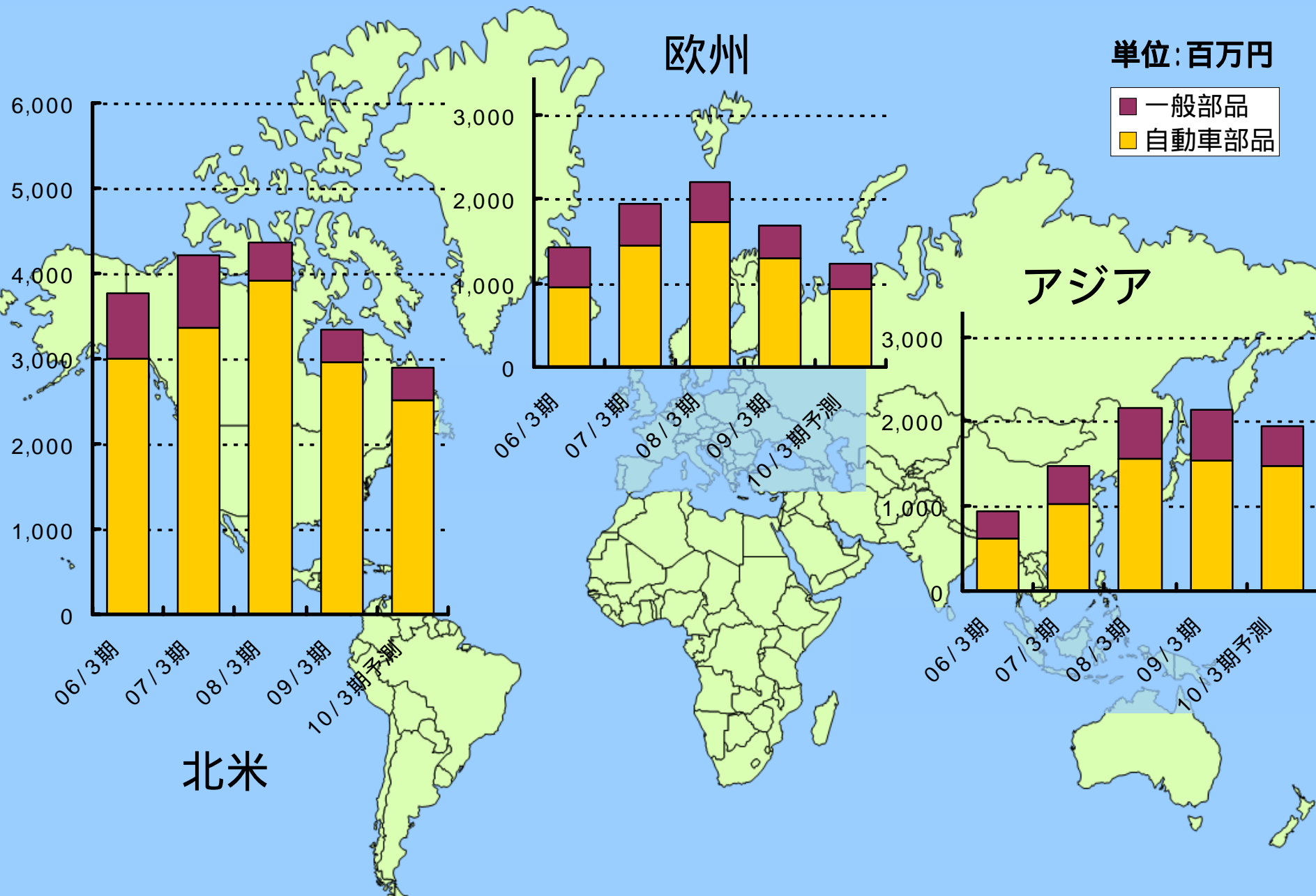
自動車向け製品(国内)の売上推移



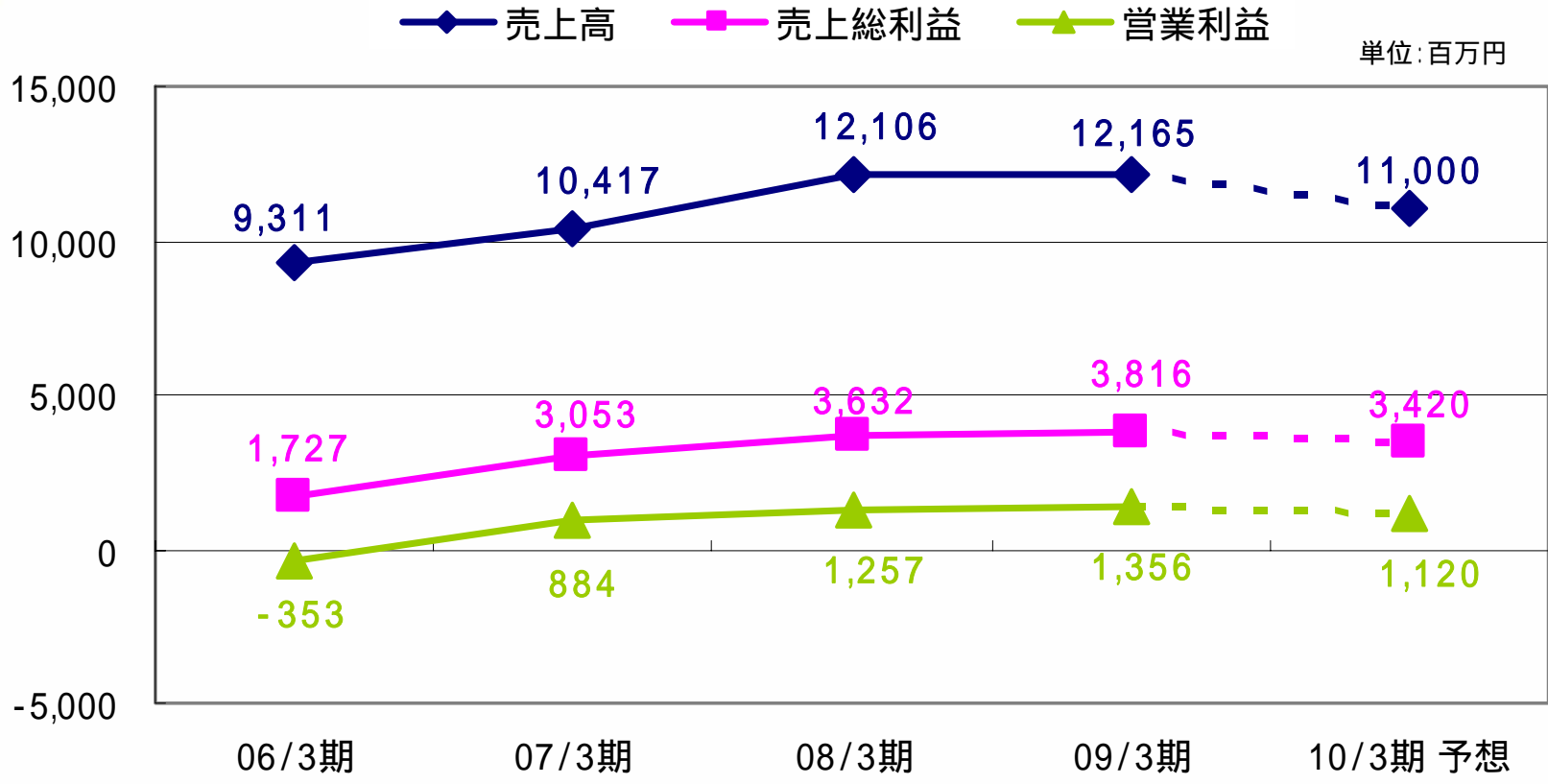
自動車向け製品(グローバル)の売上推移



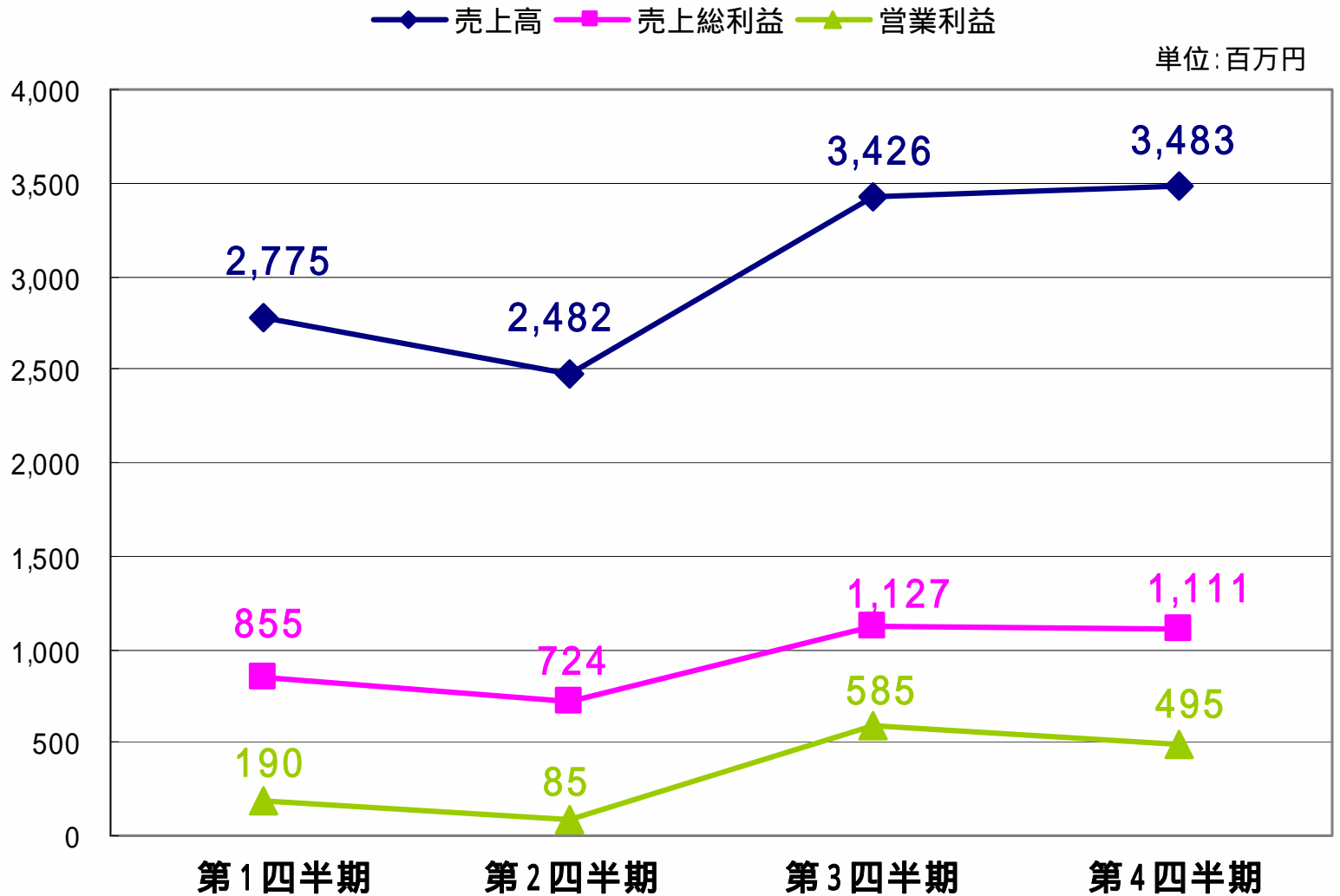
海外売上推移



構造機器セグメント(5期損益推移・予想)

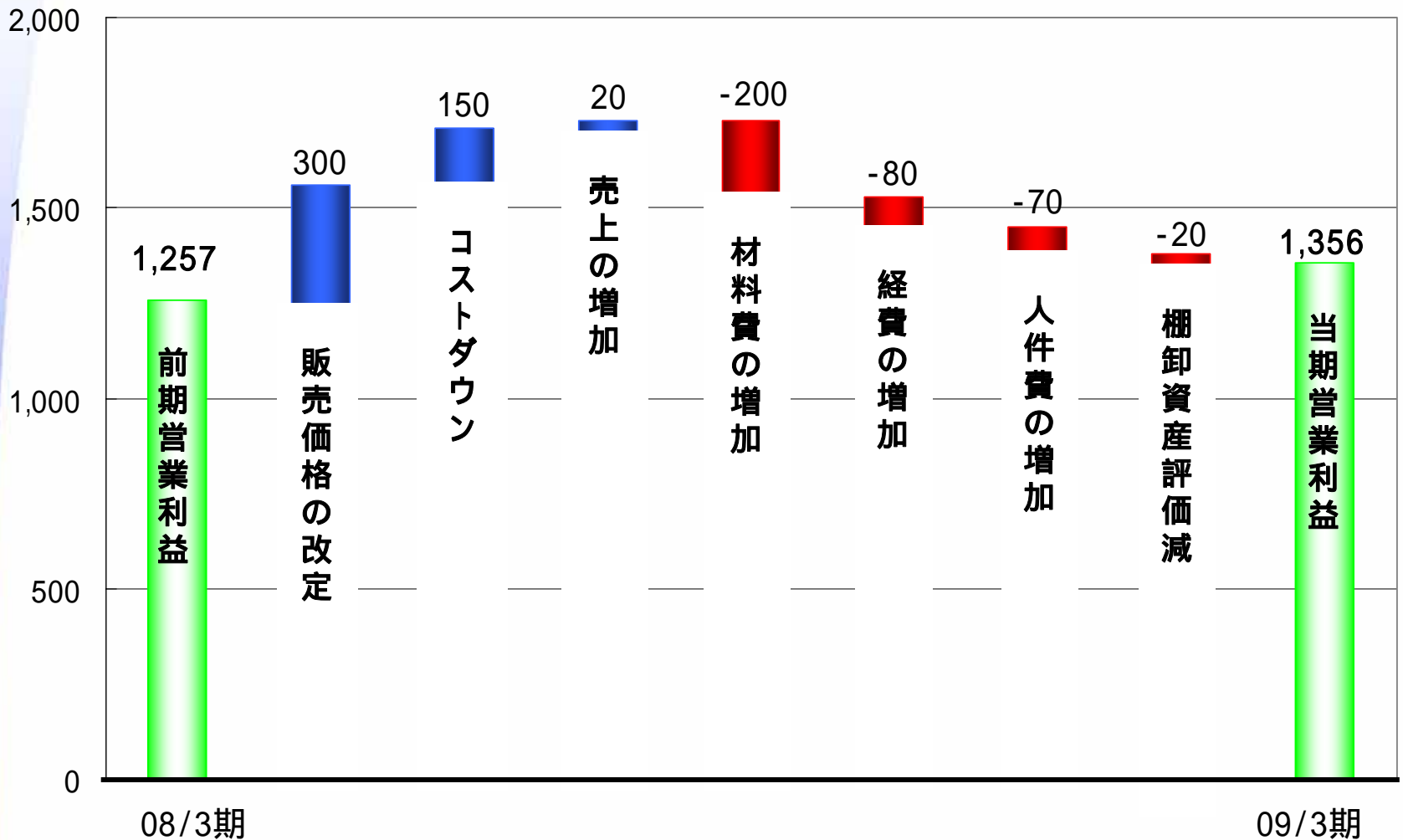


09/3期 四半期別損益推移(構造)



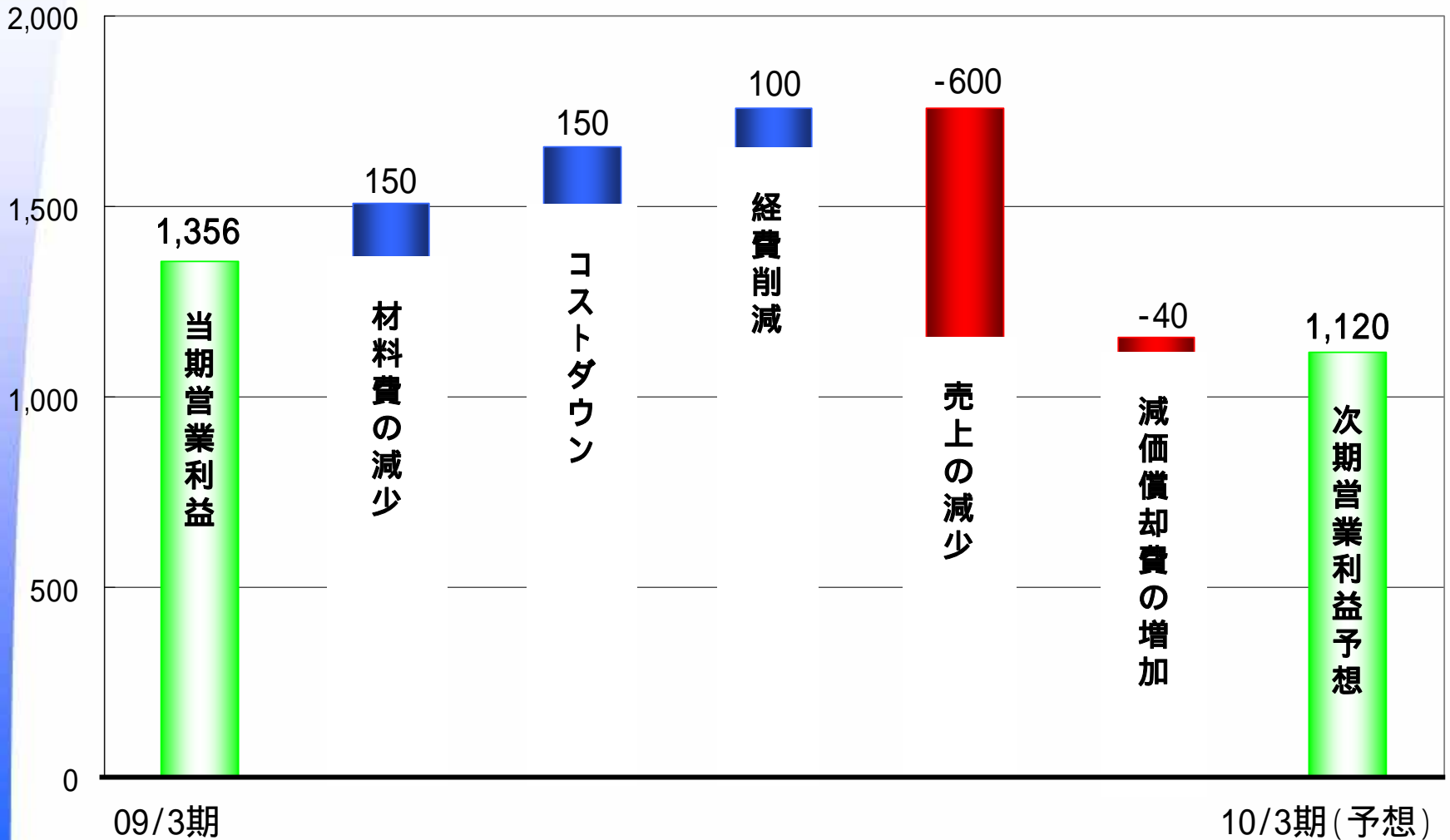
09/3期 営業利益の増減要因(構造)

単位: 百万円

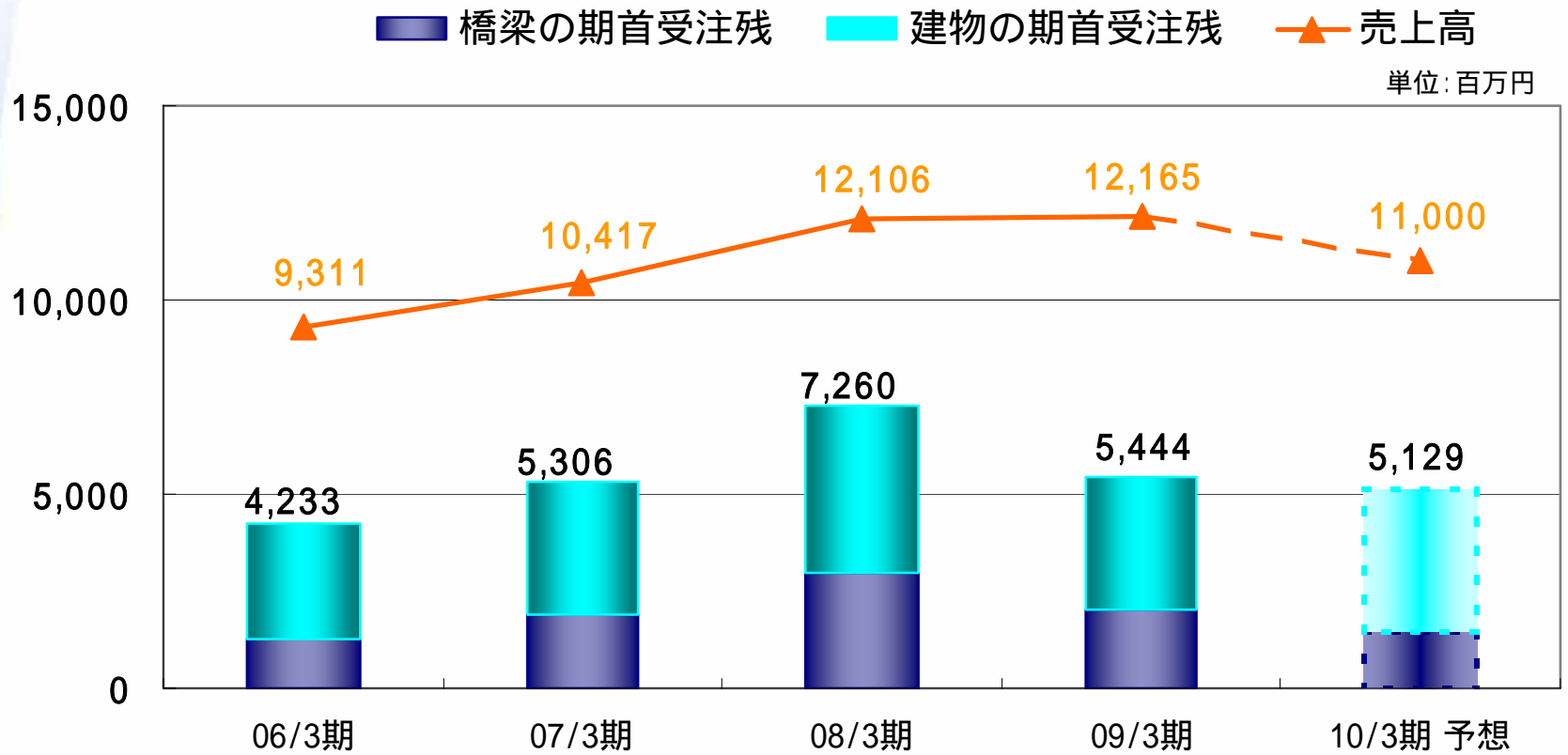


10/3期営業利益予想の増減要因(構造)

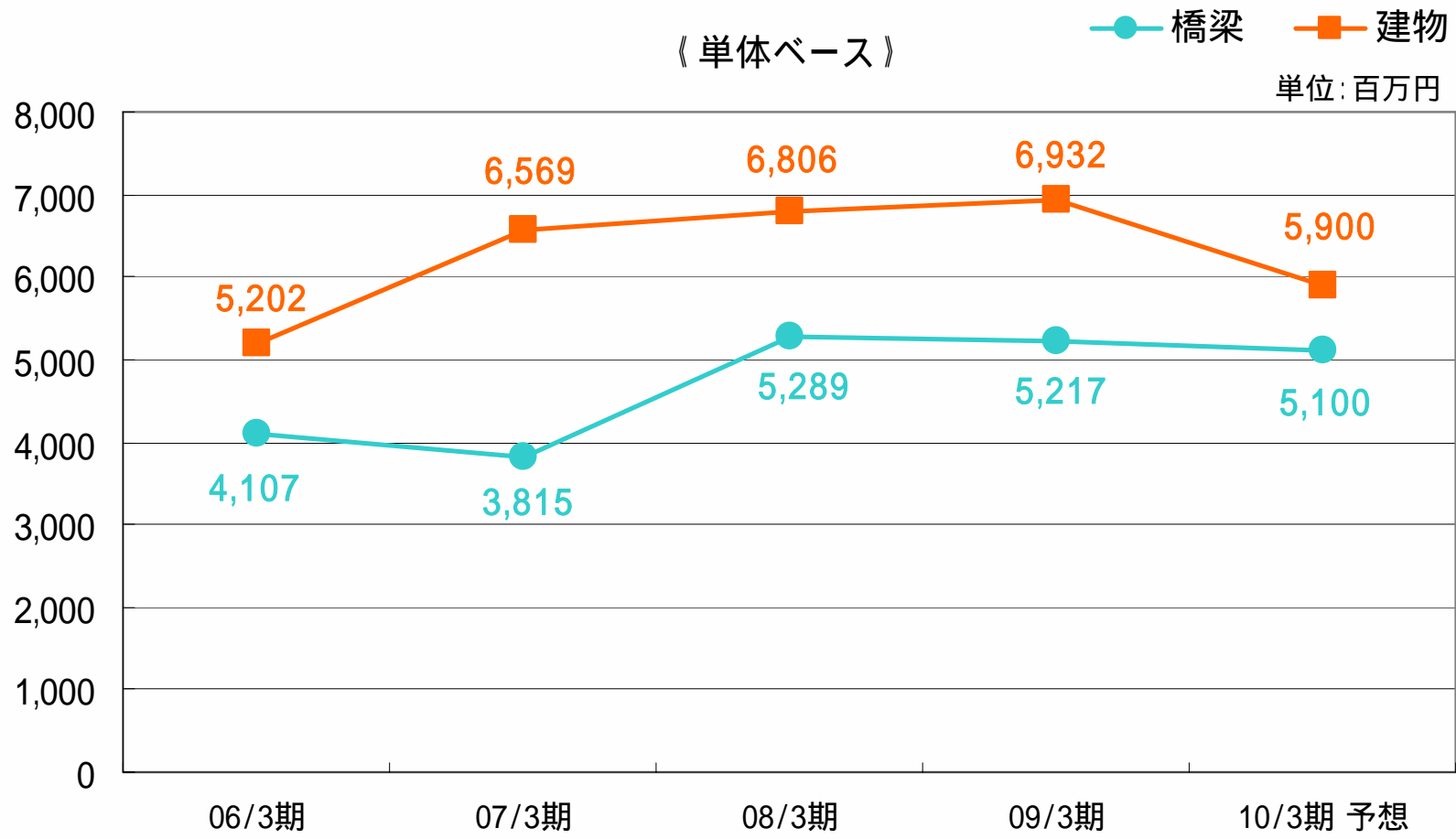
単位:百万円



構造機器の期首受注残と売上高



構造機器売上高推移 (橋梁用・建物用 別)



建築機器・その他セグメントの5期損益推移

単位:百万円(%)

建築機器	06/3 期	07/3 期	08/3 期	09/3 期	10/3 期 予想
売上高	8,074 (100.0)	7,531 (100.0)	7,145 (100.0)	6,254 (100.0)	6,300 (100.0)
売上総利益	2,590 (32.1)	2,533 (33.6)	2,466 (34.5)	2,223 (35.5)	2,220 (35.2)
販管費	2,327 (28.8)	2,208 (29.3)	1,959 (27.4)	1,853 (29.6)	1,800 (28.6)
営業利益	262 (3.3)	325 (4.3)	507 (7.1)	370 (5.9)	420 (6.7)

その他	06/3 期	07/3 期	08/3 期	09/3 期	10/3 期 予想
売上高	2,486 (100.0)	2,515 (100.0)	2,277 (100.0)	2,069 (100.0)	1,700 (100.0)
売上総利益	435 (17.5)	426 (17.5)	356 (15.6)	323 (15.6)	290 (17.1)
販管費	330 (13.3)	347 (13.8)	282 (12.4)	265 (12.8)	230 (13.5)
営業利益	104 (4.2)	79 (3.1)	74 (3.3)	58 (2.8)	60 (3.5)

平成21年1月 緊急収益改善委員会を設置

1. 固定費の削減
 - 人員数の見直し
 - 人件費の削減
 - 軸受工場の一斉休業

2. 製造費の削減
 - 外注加工の内製化
 - ラインの片寄せ、交代勤務の短縮

3. 経費の削減

4. その他

貸借対照表 連結ベース

単位:百万円

	08/3	09/3	増減額	主な増減内容
資産の部	64,472	57,385	7,086	
流動資産	35,083	29,638	5,444	現金・預金 2,320 売掛金 5,372 有価証券 1,194
固定資産	29,389	27,747	1,642	建物 552 投資有価証券 1,127
負債の部	14,253	9,709	4,543	
流動負債	12,396	7,544	4,851	支払手形及び買掛金 2,380 未払法人税 1,653
固定負債	1,856	2,164	307	退職給付引当金 269
純資産の部	50,219	47,676	2,542	利益剰余金 1,557 自己株 741 評価・換算差額 1,581

連結キャッシュ・フローの状況

単位: 百万円

項 目	08/3期 金額	09/3期	
		金額	主な内容
現金及び現金同等物の期首残高	11,621	7,298	
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,208	6,926	税前利益 3,578 減価償却費 2,435 売上債権の減少 5,072 仕入債務の減少 2,341 法人税 3,021
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,343	3,349	有形固定資産 3,049
フリーキャッシュフロー	2,135	3,577	営業活動C / F + 投資活動C / F
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,211	2,545	自己株式取得 1,303 配当金 1,258
現金及び現金同等物に係る換算 差額	22	404	
現金及び現金同等物の増減額	4,322	627	
現金及び現金同等物の期末残高	7,298	7,925	

長期的な視点から株主の皆様への還元に注力
【基本的な考え方】

連結配当性向30%以上

弾力的な自己株式の取得(消却)

株式分割の継続的な実施



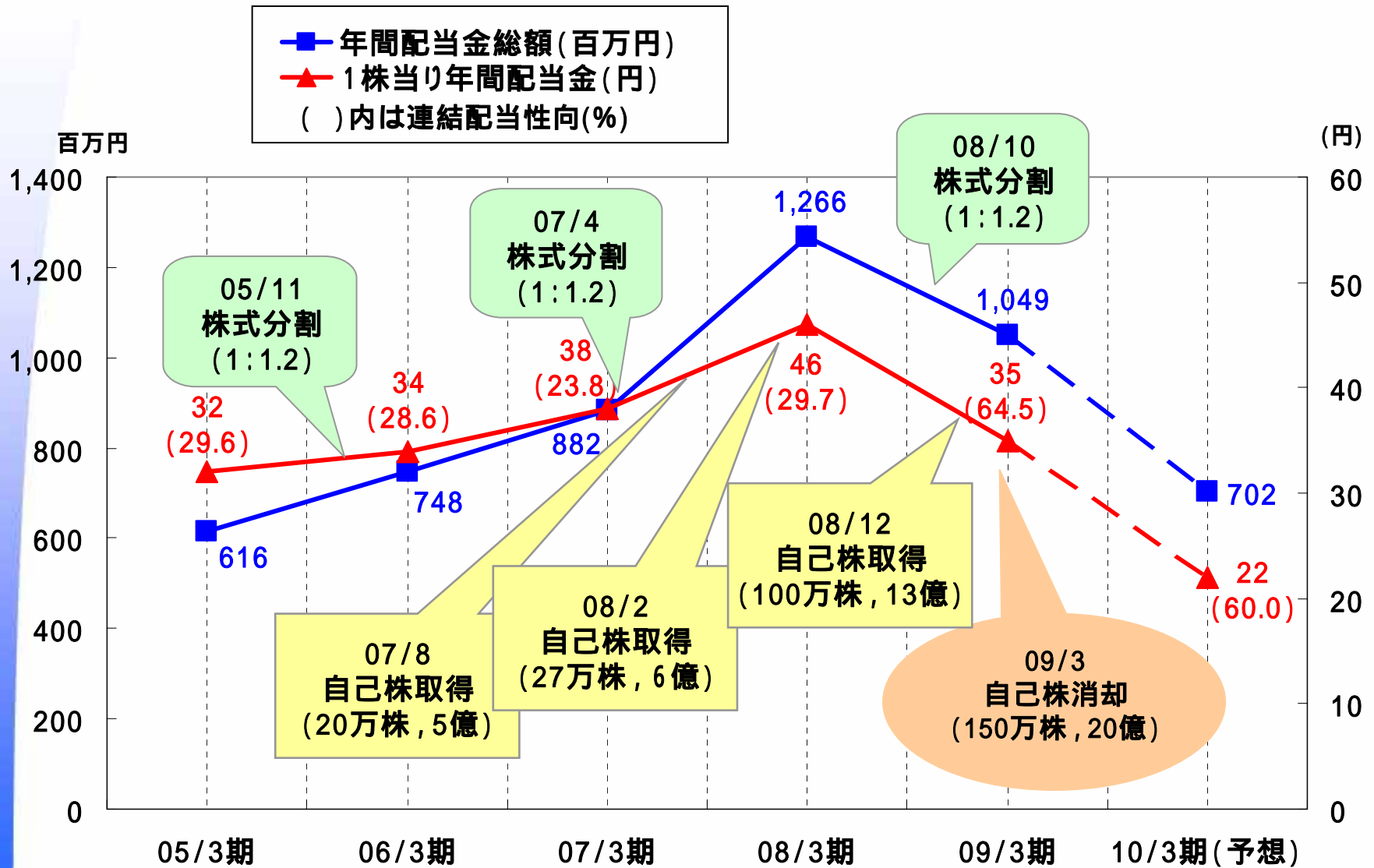
ROE10%以上の早期実現

2008年度 業績低下に伴ない 中期計画を練りなおす

(参考) ROE推移

05/3期	5.2%
06/3期	6.2%
07/3期	7.8%
08/3期	8.8%
09/3期	3.4%

配当金の推移





中期計画について

長期ビジョン

「グローバル・エクセレントカンパニーへの挑戦」

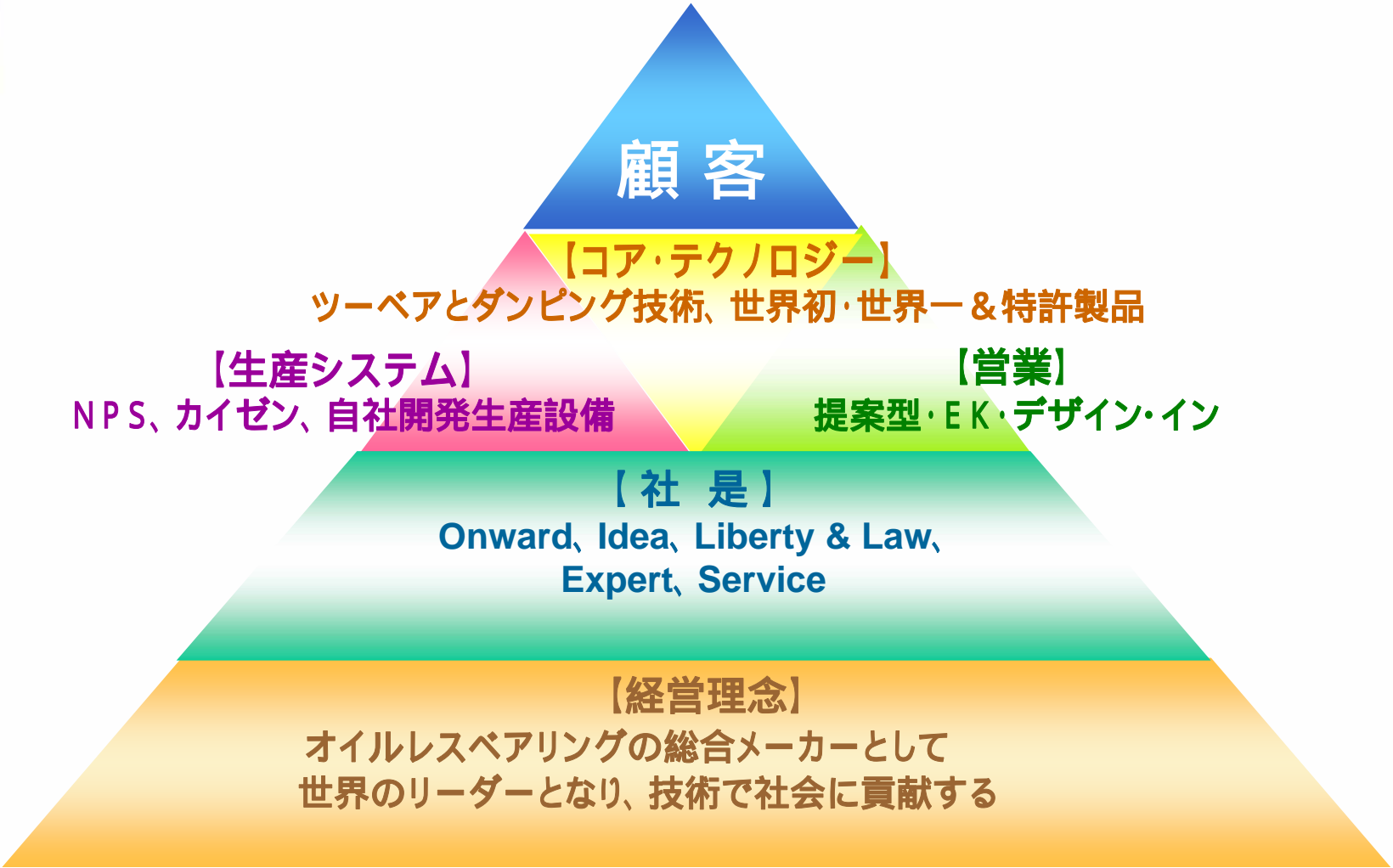
中期経営方針

第1次中計(2005年～2007年)

1. 世界初、世界一の製品・技術を開発
2. 既存事業の体質強化と収益性の向上
3. 海外事業を強化拡大する

第2次中計(2008年～2010年)

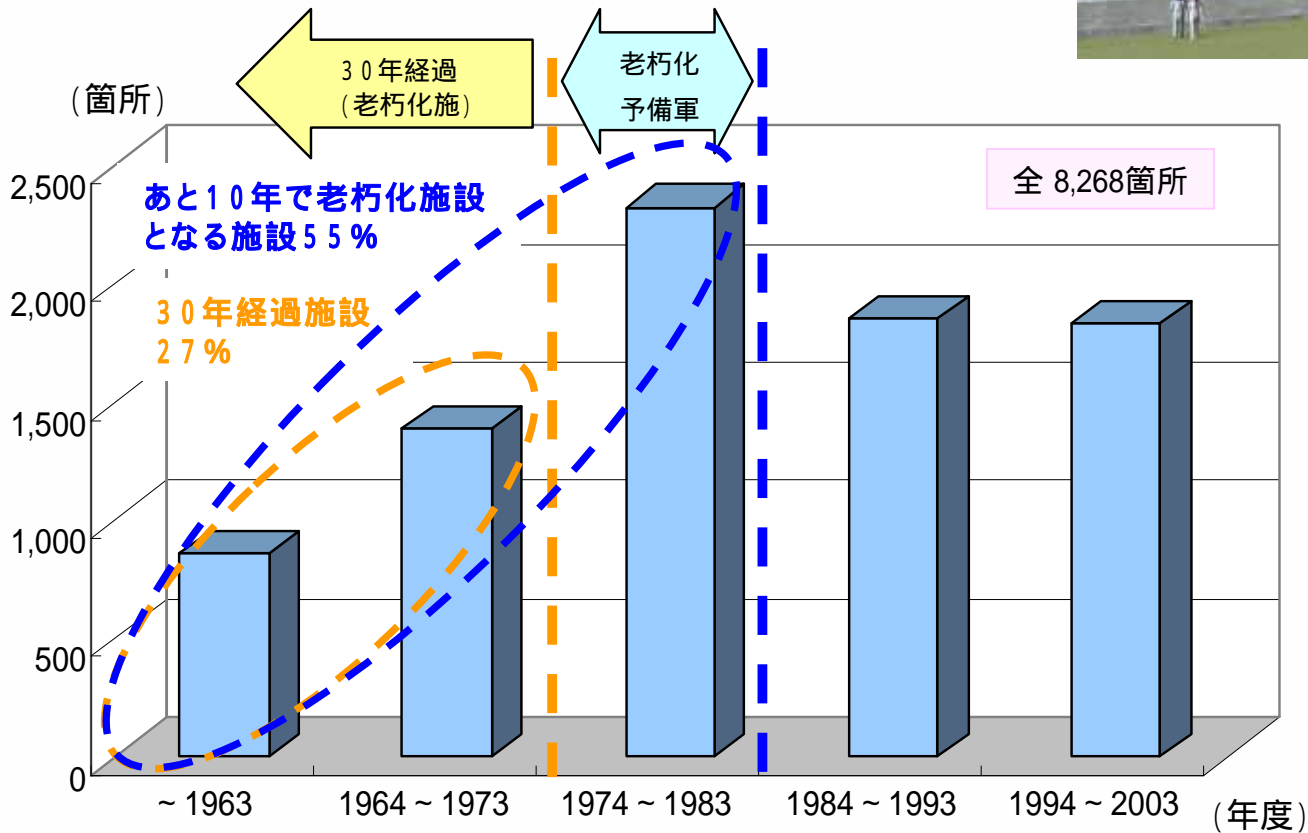
1. 世界初、世界一の製品を実現する
2. 収益性向上の徹底と事業の拡大
3. グローバル市場への新たな取り組み



オイレス#500(固体潤滑剤埋込型金属軸受)



【直轄管理する河川用ゲートの年次毎の設置個数】



出典：平成18年度国土交通省国土技術研究会
 「河川用ゲート・ポンプ設備の効率的な維持管理に関する研究」
 総合政策局 建設施工企画課 課長補佐 川野 晃氏ほか5名



E N D

OILES オイレス工業株式会社